

[Web](#) [Images](#) [Videos](#) [Maps](#) [News](#) [Shopping](#) [Gmail](#) [more](#) ▼

[Help](#)

Google translate

[Home](#)

[Text and Web](#)

[Translated Search](#)

[Tools](#)

Translate text, webpage, or document

Enter text or a webpage URL, or [upload a document](#).

(Von der Zeile 16 der Seite 4 bis zur Zeile 9 der Seite 5) Am Zylinderkarper 1 sind die umlaufenden Permanentmagneten 2, 2 aufgepasst, und um diesen ZylinderkOrper 1 mit Spiel in der Mitte des Gehauses 4 zu installieren, sind Statzteile 5, 5' zur Abstatzung des oberen und des unteren Öffnungsrandes des ZylinderkOrpers 1 angeordnet, wodurch der ZylinderkOrper 1 mit Spiel im Gehäuse 4 eingefahrt ist. An den Stiatzteilen 5, 5' sind, z. B. wie in den Zeichnungen dargestellt, eine erforderliche Anzahl von StUtztstegen 6, 6 ... zur Abstatzung des Öffnungsrandes des ZylinderkOrpers 1 gegenÜber dem Öffnungsrand des ringartigen Stiatzteils 5, 5' derart vorgesehen, dass die Stege 6, 6 nicht die StrOmung stÖren. Die Stiatzstege 6, 6' ... sind durch die Wasserstramung drehbar schaufelfOrmig ausgebildet, und im Geh&use 4 werden der ZvlinderkOrper 1


Translation: German » English

(From line 16 of page 4 to line 9 of page 5)
On Zylinderkarper 1, the rotating permanent magnet 2, 2 are paying attention, and at that ZylinderkOrper 1 with game
Install the center of the GEHAUSE 4, are Statzteile 5, 5 'to
Abstatzung of the upper and lower Öffnungsrandes of ZylinderkOrpers 1
arranged so that the ZylinderkOrper 1, with Game 4 in GEHAUSE eingefahrt is. Are at the Stiatzteilen 5, 5 ', for example, as in the drawings
shown, a required number of standpipes stegen 6, 6 ... to
Abstatzung of Öffnungsrandes of ZylinderkOrpers 1 opposite the opening edge of the ring-like Stiatzteils 5, 5 'in such provided that the webs 6 are not, the flow Store 6.
The Stiatzstege 6, 6 '... can be rotated through the
Wasserstramung schaufelfOrmig trained, and go and use 4 to the ZylinderkOrper 1 together with the Stutz share 5, 5 'twisted place, causing turbulence.

German : > English :

[swap](#)

[Translate](#)

 [Contribute a better translation](#)

[Google Home](#) - [About Google Translate Beta](#)

©2009 Google

(211302M)

Entgegenhaltung 5:

JP Gbm.-Offenlegungsschrift Nr. 63-086898 vom 06. Juni 1988

Anmeldung Nr. 61-183000 vom 27. November 1986

Erfinder & Anmelder: (Herr) Mamoru KASAMATSU, Kasuya-Gun, JP

Titel: Vorrichtung zur Behandlung durch Magnetismus

.....

(Von der Zeile 16 der Seite 4 bis zur Zeile 9 der Seite 5)

Am Zylinderkörper 1 sind die umlaufenden Permanentmagneten 2, 2 ... aufgepasst, und um diesen Zylinderkörper 1 mit Spiel in der Mitte des Gehäuses 4 zu installieren, sind Stützteile 5, 5' zur Abstützung des oberen und des unteren Öffnungsrandes des Zylinderkörpers 1 angeordnet, wodurch der Zylinderkörper 1 mit Spiel im Gehäuse 4 eingeführt ist. An den Stützteilen 5, 5' sind, z. B. wie in den Zeichnungen dargestellt, eine erforderliche Anzahl von Stützstegen 6, 6 ... zur Abstützung des Öffnungsrandes des Zylinderkörpers 1 gegenüber dem Öffnungsrand des ringartigen Stützteils 5, 5' derart vorgesehen, dass die Stege 6, 6 ... nicht die Strömung stören. Die Stützstege 6, 6' ... sind durch die Wasserströmung drehbar schaufelförmig ausgebildet, und im Gehäuse 4 werden der Zylinderkörper 1 zusammen mit den Stützteilen 5, 5' gedreht, wodurch Turbulenzen auftreten.

.....

⑪ 公開実用新案公報(U)

昭63-86898

⑫ Int. Cl.⁴

C 02 F 1/48

識別記号

庁内整理番号

A-6816-4D

⑬ 公開 昭和63年(1988)6月6日

審査請求 有 (全4頁)

⑭ 考案の名称 磁化処理装置

⑮ 実 願 昭61-183000

⑯ 出 願 昭61(1986)11月27日

⑰ 考 案 者 笠 松 守 福岡県粕屋郡志免町南里700-172

⑱ 出 願 人 笠 松 守 福岡県粕屋郡志免町南里700-172

⑲ 代 理 人 弁理士 有 吉 教 晴

⑳ 実用新案登録請求の範囲

上、下両端に液体出入用の開口部が形成されたケーシング内に、環状永久磁石体がその外周に所要間隔毎に外嵌積重された非磁性体より成る管状体を遊嵌状に架設すべく、該管状体の上、下開口縁に支持部をそれぞれ配設せしめ、しかも該支持部は液体の流入、流出に支障を起たすことなく、かつ上記管状体と一体的に自在に回転する如き構

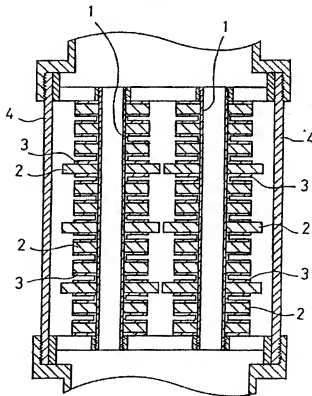
成としたことを特徴とする磁化処理装置。

図面の簡単な説明

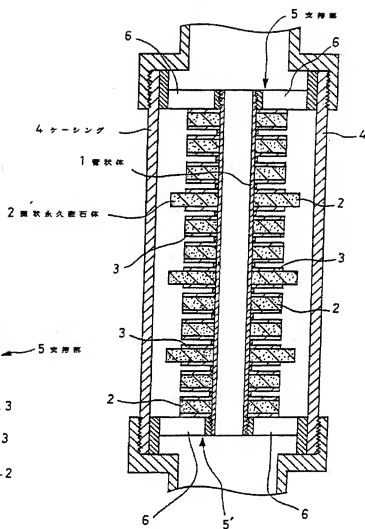
第1図は本考案の一実施例の一部切欠要部説明図、第2図は本考案の断面説明図、第3図及び第4図はそれぞれ本考案の磁束分布を示す説明図、第5図は本考案の他の例を示す実施例図である。

図中、1：管状体、2、2、…：環状永久磁石体、4：ケーシング、5、5'：支持部。

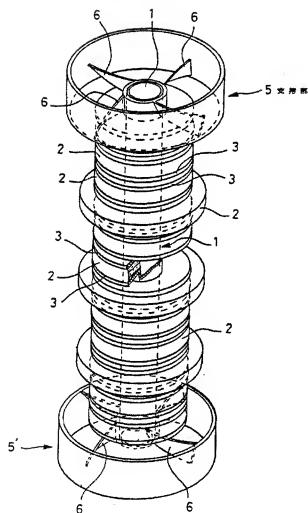
第5図



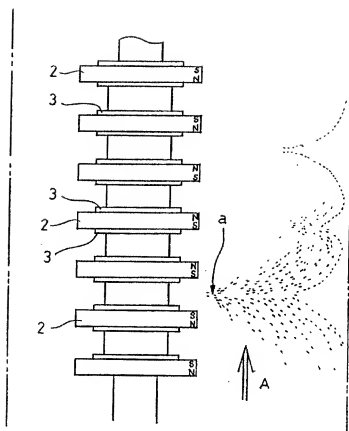
第 2 図



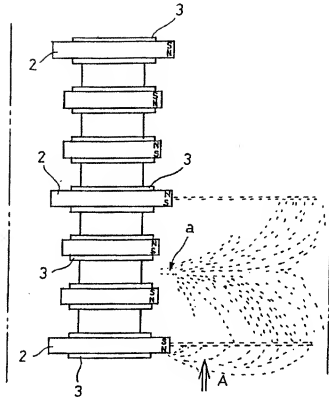
第 1 図



第 3 図



第 4 図



公開実用 昭和63- 86898

⑬ 日本国特許庁(JP)

⑭ 実用新案出願公開

⑮ 公開実用新案公報(U) 昭63- 86898

⑯ Int. Cl.¹

識別記号

庁内整理番号

⑰ 公開 昭和63年(1988)6月6日

C 02 F 1/48

A-6816-4D

審査請求 有 (全 頁)

⑱ 考案の名称 磁化処理装置

⑲ 実 願 昭61-183000

⑳ 出 願 昭61(1986)11月27日

㉑ 考 案 者 笠 松 守 福岡県粕屋郡志免町南里700-172

㉒ 出 願 人 笠 松 守 福岡県粕屋郡志免町南里700-172

㉓ 代 理 人 弁理士 有 吉 教 晴

明 細 書

1. 考案の名称 磁化処理装置

2. 実用新案登録請求の範囲

1. 上、下両端に液体出入用の開口部が形成されたケーシング内に、環状永久磁石体がその外周に所定間隔毎に外嵌積重された非磁性体より成る管状体を遊嵌状に架設すべく、該管状体の上、下開口縁に支持部をそれぞれ配設せしめ、しかも該支持部は液体の流入、流出に支障を起たすことなく、かつ上記管状体と一体的に自在に回動する如き構成としたことを特徴とする磁化処理装置。

3. 考案の詳細な説明

（産業上の利用分野）

本考案は、農作物への散水、灌水による成長促進及び土壌の脱塩等に活用する為に、農業用水及び地下水を効率良く磁化処理する装置に関するものである。

（従来の技術）

近年、磁気による水処理装置の実用化が種々の目的で数多く使用されてきており、その構造は流

量に応じて、大きさや内部構造に若干の違いはあるとはいえ、一般的に共通することは、非磁性のハウジングの内部に、数千ガウスの表面磁束密度をもった永久磁石を備え、処理水が磁石間を通り抜けるとき、磁場作用を受ける様にしたものであり、しかも水流が磁場作用を受けるときに、磁力線に対して直角に通過することによって、最大の効果が得られることが実証されている。

そこで磁力線に対して直角に通過する様に、種々の構造をもつ水処理装置が考案されており、例えば管状体の外周に、環状の磁石体を一定間隔毎に周設し、上記管状体内に処理水を通過させる機構の装置、或いは実開昭60-67193号公報（液体処理装置）の様に、処理液を通過させる耐食材料製の装置本体の外周側に相対向する平板状の永久磁石を配置し、これらの永久磁石を前記装置本体とこの装置本体の外周に嵌合固定したヨークとの間に挟着固定したものである。

（考案が解決しようとする問題点）

しかし乍ら上述の管状体外周に環状の磁石を周



設し、管状体内に処理水を通水する場合では、流量に限界が生じ、流量を増加させるには管及び磁石を大きくしなければならない為に装置自体が大きくなる等の問題がある。

又上述の実開昭60-67193号公報に開示される考案に於いても上記と同様に流量の限界が生じ、最近、磁化水が農作物に好影響を与えることから農作物への散水及び添水に使用する場合では、装置自体が大きくなる等の問題がある。

本考案はこれら従来技術の諸問題を解消することを目的とするものである。

〈問題点を解決する為の手段〉

本考案では上記問題点を解消する為に、ケーシング内に、架設される管状体の外周に耐食性の環状磁石を所要間隔毎に周設することによって磁化効率を高めようとするものであり、その要旨は上、下両端に液体出入用の開口部が形成されたケーシング内に、環状永久磁石体がその外周に所要間隔毎に外嵌積重された非磁性体より成る管状体を遊嵌状に架設すべく、該管状体の上、下開口縁に支



持部をそれぞれ配設せしめ、しかも該支持部は液体の流入、流出に支障を起たすことなく、かつ上記管状体と一体的に自在に回動する如き構成としたことを特徴とする磁化処理装置である。

〈実施例及び作用〉

以下本考案に係る磁化処理装置を、その実施例を示す図面を参酌し乍ら詳述する。

第1図は本考案の一実施例の一部切欠要部説明図、第2図は本考案の断面説明図であり、(1)はオーステナイト系ステンレス等の非磁性体から成る管状体であり、同管状体(1)外周に、上、下部相等しく、N極、S極に分極される環状永久磁石体(2)，(2)，…を、一定間隔毎に重り合う様に外嵌する為に、その各間に非磁性体或いは磁性体より成るワッシャー部材(3)，(3)，…を介在させるものである。そして環状永久磁石体(2)，(2)，…を装着させた管状体(1)を、ケーシング(4)内中央に遊嵌状に架設する為に、上記管状体(1)の上、下端開口縁を支持する為の支持部(5)，(5′)を配設し、上記ケーシング(4)内に遊嵌状に嵌入する



ものであり、同支持部 (5), (5') は流路を妨げ無い様に、例えば図中に示す如く、輪形状の支持部 (5), (5') 開口縁より上記管状体 (1) の開口縁を支持する為の支持杆 (6), (6), ... を所要数設けるものであり、上記支持杆 (6), (6), ... は水流に対して回動する様に羽根形状に形成し、上記ケーシング (4) 内にて上記管状体 (1) と上記支持部 (5), (5') とが一体的に回動する構成となし、乱流を生起せしめるようにする。

次に第 3 図に於いて示すのは、同径の環状永久磁石体 (2), (2), ... を、或る間隔毎に同極同志向き合う状態での磁束分布を示す説明図であり、この場合同極間の反発境界ゾーン a へ磁束が広範囲に集中している事が判明し、上記環状永久磁石体 (2), (2), ... と、ケーシング (4) 内壁との間に A 矢印方向から流入する処理水は磁束に対して直角に横切ることとなり、充分に磁化作用を受ける事となる。

又第 4 図に於いて示すのは、上記同様に配置された同極同志に向き合う環状永久磁石体 (2), (2)



の上下側に、それより大径の環状永久磁石体(2)，(2)を配置したものであり、この場合の磁束分布は、第3図に示す磁束分布よりも広範囲に集中している事が判明し、処理水の磁化処理能力が高められる事が考察される。

なお管状体(1)内も磁束が分布しており、流入する処理水は充分に磁化作用を受けることとなる。

又上記管状体(1)及びワッシャー部材(3)，(3)，…は、耐食性素材を用い、上記環状永久磁石体(2)，(2)，…は防錆性を有する例えばフェライト磁石、又は表面に防水素材を被覆した磁石を使用する。

以上の構成より成る本考案では、ケーシング(4)内へ流入される処理水は、管状体(1)内と上記ケーシング(4)内壁と環状永久磁石体(2)，(2)，…との間に分流されることとなり、更に支持部(5)，(5')に形成される羽根形状の支持杆(6)，(6)，…を、回動させ乍ら流入されるものである。つまり処理水は上記ケーシング(4)内で乱流し乍ら磁化作用を受けることとなり、その事によって磁気処



理効果を一層高めることとなる。又農業用水等の様に多量の水を必要とする場合には、磁気処理能力が高い為に小型のケーシング(4)でも充分に磁気処理をすることが可能となり、磁気による水処理の効果としてのスケールの生成防止と除去及び水中微生物の抑制並びに腐食防止の他に、土壤に含まれる塩分の脱塩効果がエム・ア・アサトリヤンとヴェ・エ・スクタニヤン(《アルメニヤギブロウオドホーズ》)の試験結果により判明されており、又予備磁気処理後の水を灌水する際植物の成長が改善されるということは、イ・ヴェ・グルドイモフ・イ・イ・ブレフマン及びア・ヴェ・クリロフが1965年に発表した(ソ連科学アカデミーシベリア支部極東支局生物活性物質研究所)によって実証されており、農作物への品質改善及び成長促進と同時に土壤の脱塩効果により農作耕地の再生を期すものである。

なお第5図は本考案の他の例を示す実施例図であり、容積の大きいケーシング(4)を使用し、多量の処理水を扱う場合には、上記ケーシング(4)



内に複数本の管状体(1)，(1)，…を架設し、その外周に環状永久磁石体(2)，(2)，…を装着し、処理水を効率良く磁気処理を行なうものである。

〈考案の効果〉

以上述べて来た如く本考案によれば、農作物への散水及び添水の様に、多量の水の磁気処理を必要とする場合に、水の流量に悪影響を及ぼす事無く効率良く磁気処理を行なう事が可能であり、更にケーシング内にて乱流を生起せしめることでより一層の磁気処理効果を向上せしめるものである。

この事により土壌の脱塩効果及び農作物への成長改善の促進の他に、スケールの生成防止と除去及び水中微生物の抑制並びに腎食防止等の効果を奏し、様々な分野での応用が可能となるものである。

4. 図面の簡単な説明

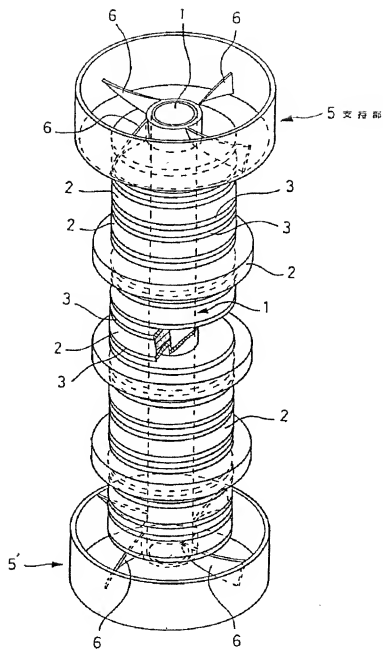
第1図は本考案の一実施例の一部切欠要部説明図、第2図は本考案の断面説明図、第3図及び第4図はそれぞれ本考案の磁束分布を示す説明図、第5図は本考案の他の例を示す実施例図である。

図中、 (1) 管状体
(2), (2), ... 環状永久磁石体
(4) ケーシング
(5), (5') 支持部

実用新案登録出願人 笠松 守
代 理 人 有吉 教晴



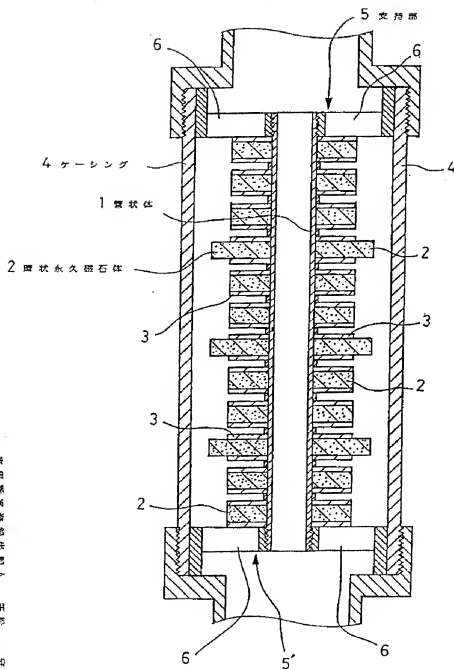
第 / 図



発明者 東京府 東京都 中央区 銀座 4-1-1
代理人 東京府 東京都 中央区 銀座 4-1-1

1130 10000-00000

第 2 図

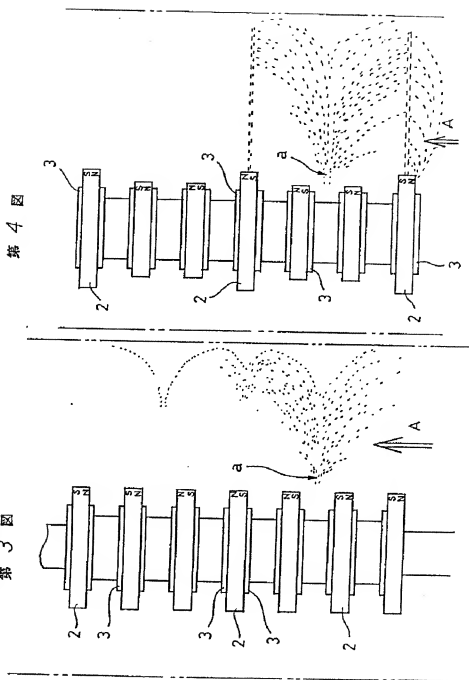


特 許 出 願 人 住 友 金 庫 有 限 公 司

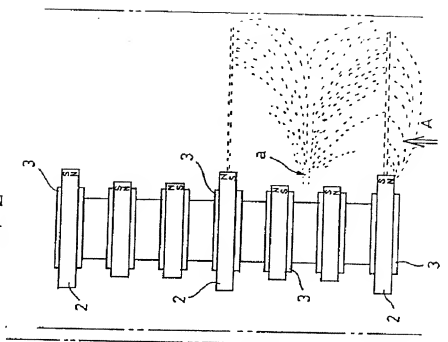
1200

特開63-86898

第 3 図



第 4 図

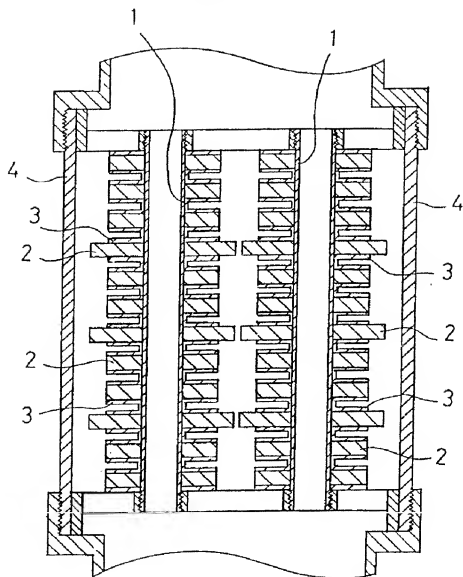


実用新案登録出願人 笠松 守
代 理 人 有 吉 義 男

1201

昭63-86898

第 5 図



実用新案登録出願人 笠松 守

代 理 人 有 吉 敏 晴